

反映状況票

(単位:百万円)

府省名	調査事業名	調査主体	取りまとめ財務局	4年度予算額	5年度予算案	増▲減額	反映額
内閣府	(1) アイヌ政策推進交付金	共同	(北海道財務局)	2,050	2,000	▲50	▲35
事案の概要	アイヌの人々が民族として誇りを持って生活することができる社会の実現等を目的としたアイヌ施策の推進に係る市町村の取組を支援する。						

調査結果の概要及び今後の改善点・検討の方向性

1. アイヌ文化振興等との関連性について

市町村においては、アイヌ文化振興等の効果を十分にあげていない事業については、事業継続の可否等も含め、事業の内容を見直すべき。また、事業がアイヌ文化振興等の目的から離れたものにならないよう留意すべき。

2. 事業の継続性について

市町村においては、事業の検討や見直しに際して、事業の効果の持続性や事業の継続可能性も考慮に入れるべき。

3. 各市町村のKPIの設定について

市町村においては、適切な指標、水準のKPIを設定すべき。また、既存のKPIが十分に機能していない場合には、KPIの見直しを図るべき。

内閣府においても、アイヌ交付金のプロセスにおいて、KPIの内容や達成状況について確認し、市町村と議論を行うべき。また、市町村に対し、ガイドラインの提示を行うこと等を検討すべき。

4. KPIに基づく効果検証及び検証結果を受けた対応について

市町村においては、検証結果の内容を次年度以降の事業内容や地域計画の見直しに活用し、より効果的にアイヌ文化振興等を進めるべき。

内閣府においては、アイヌ交付金のプロセスにおいて、効果検証の結果やそれを踏まえた事業見直しの状況等について確認し、市町村と議論を行うべき。

反映の内容等

1. アイヌ文化振興等との関連性について

アイヌ文化振興等の効果を十分にあげていないと思われる以下の事業について、見直しを行った。

○「来訪者のための医療体制整備事業」について、利用状況の確認を行い、市町村と調整した上で、事業廃止とした。(反映額:▲27百万円)

○「アイヌ文化体験交流施設整備事業(令和3年度事業完了)」について、利用状況を確認した上で、引き続き、アイヌ文化振興等に資する取組を実施するよう指導を行った。

○「バス事業」について、利用状況の確認を行い、利用者が著しく少ない運行については、事業の廃止を含め、運行本数やルートの見直しなどの効率化を図った。(反映額:▲8百万円)

2. 事業の継続性について

内閣府は、事業の検討や見直しに際して、事業の効果の持続性や事業の継続可能性も考慮するよう、市町村への周知を行った。また、中間評価や事後評価等の結果を踏まえつつ、アイヌ交付金の運用等について、引き続き、検討することとした。

3. 各市町村のKPIの設定について

内閣府は、中間評価を行った市町村のKPIについて、確認を行い、十分に機能していないものがある場合は、次期計画に向けて見直しを図ることとした。また、KPIの設定や評価の方法等について、学識経験者等の第三者からの意見聴取を行うこととした。

4. KPIに基づく効果検証及び検証結果を受けた対応について

内閣府は、検証結果の内容を令和5年度以降の事業内容や地域計画の見直しを図るよう、市町村への周知を行った。

また、アイヌ交付金のプロセスにおける事業の見直し等、引き続き、市町村と議論を行うこととした。